

記者会見資料

(同時提供:東近江)

提供年月日：令和3年(2021)年4月1日

部局名：滋賀県文化スポーツ部

所属名：文化財保護課

担当名：安土城・城郭調査係

担当者名：松下

電話：077-528-4678

FAX：077-528-4956

E-mail：castle@pref.shiga.lg.jp

これは面白い!!



「幻の安土城」復元プロジェクト～よみがえる安土城跡

赤色立体地図をもとにした安土山3次元地形模型のフライスルー動画の公開

今年度の「幻の安土城」復元プロジェクトで、航空レーザー測量による詳細な地形測量図である赤色立体地図の作成を行ってきましたが、このたび赤色立体地図をもとにした3次元地形模型のフライスルー動画を作成しましたのでお知らせします。滋賀県立安土城考古博物館令和3年度春季特別展会場で公開しますので、ぜひご覧ください。

記

1. フライスルー動画とは？

建築物などを見下ろしながらその周囲を飛ぶ鳥の視点で眺めることができる動画。

2. 動画の内容

航空写真をもとにした安土山3次元地形模型から、赤色立体地図をもとにした安土山3次元地形模型へと移行するフライスルー動画。上映時間2分。

3. 滋賀県立安土城考古博物館春季特別展「びわ湖と城～信長・秀吉・家康の湖上支配」

(1) 会期 令和3年4月24日(土)～6月6日(日)

開館時間 午前9時～午後5時 ただし入館は午後4時30分まで

休館日 5月6日(木)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・31日(月)

(2) 会場 滋賀県立安土城考古博物館企画展示室

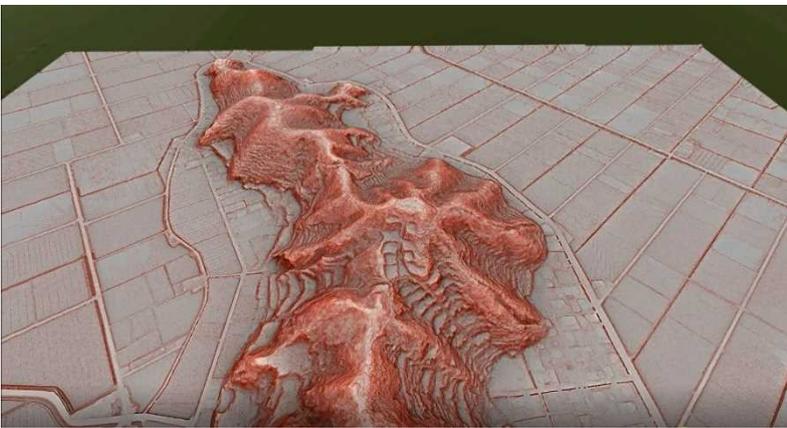
滋賀県近江八幡市安土町下豊浦6678

(3) 主な展示資料

・おおつひやくそうせんゆいしよがき 大津百艘船由緒書 (重要文化財大津百艘船関係文書) (大津市歴史博物館蔵)

・あづちさんげちようちゅうおきてがき 重要文化財安土山下町中掟書 (近江八幡市蔵)

・近江名所図 (滋賀県立近代美術館蔵)



令和3年度春季特別展

びわ湖と城

信長・秀吉・家康の湖上支配

令和3年 4月24日(土) - 6月6日(日)

- 開館時間 午前9時～午後5時※ただし、入館は午後4時30分まで
- 休館日 5月6日(木)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・31日(月)
- 入館料 大人900円(690円) / 高大生640円(470円) / 小中生420円(310円) / 県内高齢者(65歳以上)460円(350円)
- ※()は20人以上の団体料金です。 ※「信長の館」との共通券もあります。
- 主催・滋賀県立安土城考古博物館

近江名所図(滋賀県立びわ湖博物館蔵)局部



織田信長画像(近江幡市地見寺蔵)



豊臣秀吉画像(大阪城天守閣蔵)



徳川家康画像(当館蔵)



近江風土記の丘
滋賀県立 安土城考古博物館
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

※必ずマスクを着用してください。発熱・カゼ症状のある方は来館をお断りしております。
新型コロナウイルス感染症の状況により、やむなく会期を変更する場合があります。
最新の情報は当館のホームページにてご確認ください。 <http://www.azuchi-museum.or.jp>

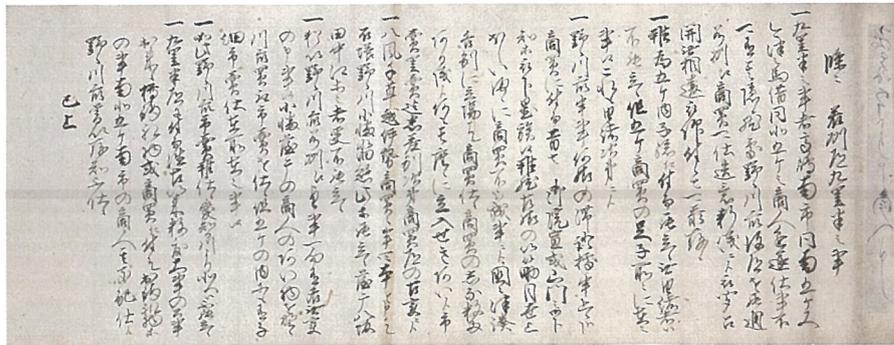
令和3年度春季特別展

びわ湖と城

信長・秀吉・家康の湖上支配

城は、高い山の上に築かれるとは限りません。巨大な琵琶湖を抱える近江では、湖上や湖辺に築かれる水城も、多く見られました。人々は何を目的に、平地に城を築くようになるのでしょうか。また、古くよりさまざまな役割を果たしてきた琵琶湖を、城主や戦国乱世を統一に導いた天下人たちは、どのように掌握しようとしたのでしょうか。

水城が築かれる歴史的な背景、琵琶湖の水運をめぐる権力者の戦略と変化を、残された資料から読み解きます。



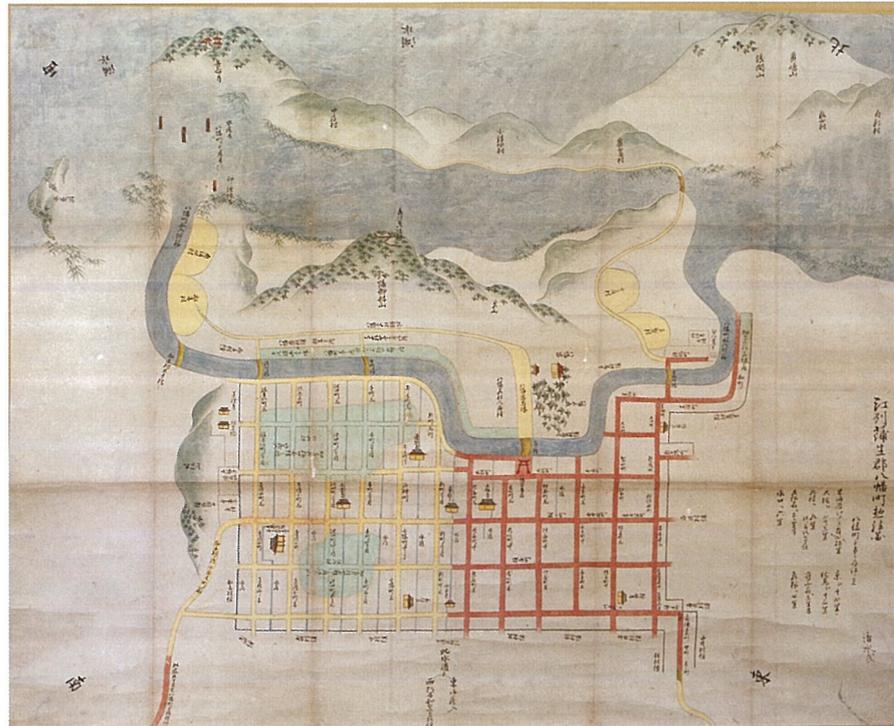
◎五箇商人申状案—今堀日吉神社文書—(東近江市日吉神社蔵) ※5月18日～6月6日



浅野長吉制札(長浜城歴史博物館蔵)



船印(草津市観音寺蔵)



□江州蒲生郡八幡町惣絵図(近江八幡市蔵)



△豊臣秀吉朱印状—芦浦観音寺文書—(草津市観音寺蔵)

- 【主な展示資料】 ◎は重要文化財 △は県指定文化財 □は市町指定文化財
- 塩津港遺跡出土起請文木札(滋賀県蔵)
 - 近江名所図(滋賀県立琵琶湖博物館蔵)
 - ◎伊庭貞隆下知状—今堀日吉神社文書—(東近江市日吉神社蔵) ※5月18日～6月6日
 - ◎六角氏家臣連署書状—長命寺文書—(近江八幡市長命寺蔵)
 - ◎安土山下町中提書(近江八幡市蔵) ※4月24日～5月23日
 - ◎大津百艘船由緒書—大津百艘船関係資料—(大津市歴史博物館蔵)
 - 豊臣秀吉定書—居初家文書—(大津市歴史博物館蔵)
 - △江州諸浦船数帳—芦浦観音寺文書—(草津市観音寺蔵)
 - 井伊直政画像(彦根城博物館蔵) ※4月24日～5月16日
 - 三湊積場絵図(滋賀大学経済学部附属史料館蔵)
 - ◎徳川秀忠判物—彦根藩井伊家文書—(彦根城博物館蔵) ※5月8日～6月6日

特別展関連博物館講座

- ① 4月25日(日) 13:30～15:00
「大津百艘船の成立と大津町」
講師…高橋大樹氏(大津市歴史博物館学芸員)
 - ② 5月9日(日) 13:30～15:00
「天下人は琵琶湖をどう支配したか」
講師…東 幸代氏(滋賀県立大学教授)
 - ③ 5月16日(日) 13:30～15:00
「彦根城はなぜ湖辺に築かれたのか」
講師…鈴木達也氏(滋賀県彦根城世界遺産登録推進室)
 - ④ 5月23日(日) 13:30～15:00
「水運を取り入れた城下町・八幡」
講師…烏野茂治氏(近江八幡市文化観光課主幹)
- ※いずれも当館セミナールーム 参加費300円 定員50名
※往復はがきによる事前申込制(受付先着順)
申込方法・詳細は、当館ホームページでご確認ください。
※事情により行事内容や日時が変更になることがあります。
最新の情報は、当館ホームページでご確認ください。



〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678
Tel. 0748-46-2424 Fax. 0748-46-6140
e-mail: gakupei@azuchi-museum.or.jp
URL: http://www.azuchi-museum.or.jp



※滋賀県立安土城考古博物館は、(公財)滋賀県文化財保護協会が指定管理をしています。